

岡山大学医学部門衛所・正門(旧岡山医科大学門衛所・正門)



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	おかやまだいがくいがくぶもんえいじょ・せいもん(きゅうおかやまいかだいがくもんえいじょ・せいもん)
所在地	岡山市北区鹿田町
指定年月日	平成19年5月15日
解説	岡山大学鹿田キャンパスの正門で、大正11年(1922)に旧岡山医科大学の門衛所・正門として建築された。門衛所は、木造平屋建、天然スレート葺、基礎には花崗岩を敷き、変形六角形の平面構成となっている。正門は、間口10.4m、門柱は左右に大小2基ずつ配され、基礎の花崗岩の上に煉瓦を積み、上部にも花崗岩を使用し、頭頂部に銅製台座の照明器具を載せ、華麗な工作物となっている。
アクセス方法	岡電バス「大学病院前」下車, 岡山電気軌道「清輝橋」電停から徒歩約8分, JR岡山駅から車で約10分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	